世 界 の仲 間

海外からの視点を通して見た西条市



「スナップショット」

今回のフレンド

リーアン・ガルシア さん

フィリピン出身。西条南中学校で 外国語指導助手(ALT)として勤務。 趣味は読書、執筆、ウォーキング。



私はフィリピンの首都マニラの繁華街で生ま れ育ちました。親戚が住んでいたこともあり、 新宿や広島には頻繁に訪れていたのですが、そ れらの街には一つの共通点がありました。時の 流れがとてつもなく早く、毎日がせわしなく過 ぎていくということです。

それは現在の私のライフスタイルとは大きく 異なります。西条は時計の動く針を引っ張って 握りしめているような場所で、1秒にも満たな いほんのわずかな時間さえも長く感じられます。 都会では気づくことができなかった些細な喜び を西条では感じることができ、スナップショッ トとして心に残すことができます。実は、この 街自体がタイムカプセルなのです。古き良き時 代の生活の生きた記録です。



私がなぜ西条を好きなのか、西条に来たこと がない人に説明するのは難しいです。なぜなら、 私の心の中にスナップショットとして残ってい るものは、決して贅沢なものではなく、とても 素朴な楽しみや喜びだからです。想像してみて ください。居心地のいい小さなカフェやフレン ドリーな駅員さんの笑顔を。夏の夕日に照らさ れて輝く石鎚山の背を。

西条のすばらしさを理解するには、自分自身 で経験する必要があります。この場所で人の心 を打つのは、街の地平線にひしめき合っている 超高層ビルではありません。「ある何か」なん です。この感情は言葉にするのがとても難しい です。もしできるなら、瓶詰めしてどこにでも 持っていきたいです。



①西条南中学生と石鎚山の登山道 をウォーキング ②黒瀬ダムからの眺め ③JETプログラム※参加者と交流 ※語学指導などを行う外国青年招致事業







